

希望を胸に

PTA理事会だより NO. 4
発行 令和8年3月13日
編集 美園南中学校PTA本部

3月5日に第4回理事会が開催されました。



《 和田洋樹 PTA会長より 》

こんにちは。皆さん大変お忙しい中、理事会にご参加いただきありがとうございます。

本年はPTA活動においていろいろな変化がありましたが、無事今年度最後の理事会開催となりました。今年度も子ども達は部活動でたくさんの活躍をしてくれました。その活躍を学校の表にある横断幕に新たに掲げさせていただきました、ぜひご覧いただけたらと思います。今年度は活動内容が大幅に変わり大変なこともありましたが、いろいろな意味でいい方向に向かってきているのではないかと思います。来年度の本部役員については完全立候補制となりましたが、説明会を設けご参加いただき6名の方に手を挙げていただくことができました。青学年の卒業準備ボランティアも立候補のみで募集が完了しましたところをご報告申し上げます。本当にありがとうございます。引き続きこの流れをついでしっかり残りの仕事をこなしつつ、次年度へつなげられるようにしていきたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

《 鈴木真由美 校長先生より 》

みなさまこんにちは。いつも本校への教育活動にご理解とご支援いただきありがとうございます。和田会長からもありましたが子ども達はいろいろな場面で活躍しており、その部分を保護者のみなさまに支えていただき感謝申し上げます。

3学期も早いもので残り3週間ほどとなりました。3年生は今週から卒業式の練習が始まりました。一人ひとりの意識が高く、立派な卒業式になると期待しています。1、2年生は2月に校外学習と館岩自然の教室がありました。1月下旬から2月上旬にはインフルエンザが流行り、心配しましたが、当初の予定通り実施できたことが本当に良かったです。

来年度について少しお話しします。令和8年度の1年生から1クラスの人数が変わり35人学級になります。

1クラス最大35人になりますので、新1年生は8クラスでのスタートになります。今までが40人学級にな

りますので、1クラスの最大人数が少なくなることでより先生方の目が行き届くというところで効果が出てくるのではないかと思います。

次に大きいところでは現中学2年生の公立高校の検査内容の変更があります。今一部の学校で行われている面接が、全校で行われるようになります。詳細については進路説明会などでしっかりとお伝えしていきます。調査書の様式も大きく変わり、今までは部活動の実績などを記載していましたが、今後は自分で自己評価資料を準備し、それに基づいて面接が行われるようになっていきます。「自分がやってきたことを自分の言葉で表現する」という力が必要になります。新しい情報は、学年を通じてお伝えしていきたいと思います。

令和7年度も大変お世話になりました。今後も引き続きみなさまのご支援のほど、よろしくお願いいたします。

《 学校からの連絡事項 佐藤義将 教頭先生より 》

みなさまこんにちは。今年度1年間、ご協力いただき本当にありがとうございました。みなさまの工夫のおかげで、いろいろなところを乗り越えられたなと思っております。資金の面でもやりくりしていただきながらご協力くださったり、mmpta通信などたくさん発行していただきそれを通じて新しく入会していただけたりと、活動あつてのことだと思えます。ボランティア募集についても、お手伝いしてくださる方が多くいらっしゃり次年度に向けても継続していけたらと思います。来年度は体育祭と合唱コンクールについてボランティアでお手伝いいただけたらと思っています。合わせて進学イベントも開催予定ですので、今後もPTAと協力していけたらと思います。1年間ありがとうございました。

《 阿久津一浩 学校地域連携コーディネーターより 》

・チャレンジスクールについて

今年度のチャレンジスクールも2月のテスト前に無事に終了しました。今年の登録生徒数は94名でした。のべ参加人数は800名ほどになりました。去年、一昨年に比べて登録者は大幅に少なくなってしまいましたが、今年は登録をしていない生徒は参加できないという形に変更したからという結果になっております。

あわせてPTAからいただいた助成金の会計報告を会計さんにさせていただきました。受付のテーブルや備品などの購入に使用させていただきました。大変、助かりましたありがとうございます。

《 P T A本部より 》

1) 令和8年度のP T A活動について

来年度のP T A活動についてですが、今年度大幅に整理させていただいたこともありそこから大きく変わることはないと思っております。簡単になりますが、ご報告いたします。

まず進学ひろばについてですが、かなりトライアル的に進めてまいりました。いろいろな反省点はあったもののおおむね大成功だったかなと思っております。来年度も1学期中に開催できればと思っております。

次に制服などのリサイクルバザーについてですが、今年度はやらない予定でしたが保護者の方からの希望が多かったこともあり急遽開催する形になりました。来年度以降も継続していけたらと思っております。

大きなところでいうと合唱コンクールについてですが、来年度からP T Aも共催という形で協力していこうということになりました。必要であれば会場費などの補助をP T A会費から行っていけるようにしたいと思っております。

その他、体育祭などの学校行事に保護者の方のお手伝いが必要になることがあると思います。そういった際のボランティア活動の予定を事前にお伝えすることで、参加をご協力いただけるかと思っておりますので年度初めにまとめて案内できるようにしていきたいと思っております。参加していただいた方に向け、特典として体育祭や合唱コンクールでの優先席のご提供をする形にしていけたらと考えております。

広報紙については委員会活動がありませんでしたが、本部役員の方で発行作業を行いました。紙媒体で広報紙を2号発行することができました。物価の高騰もありどこまで継続的に発行できるかは不透明な部分もありますが、やはり手触りのある広報紙は子ども達にとっても励みになり、我々もP T A活動を伝える大事なツールになります。今後も限られた予算の中で継続できたらと考えております。

2) 令和8年度の理事会開催方法について

現在は15時からの開催をしていますが委員会が廃止になり理事会の参加人数が減っていること、本部役員の活動をスリム化したい部分もあり理事会の開催回数は維持しつつ、P T A本部会の中に組み込んでいけたらと思っております。例えてみると現在10時から12時に行っている本部会の冒頭30分くらいを先生方にご参加いただきディスカッションをするというような形です。あとは必要に応じて、急ぎで理事会承認が必要になった際には随時書面またはご相談をさせていただくようにできたらと思っております。

3) P T A会則について(会費滞納による退会について)

会則改定が必要になりましたのでご報告です。大きく改定になるところをお伝えします。

まずP T A口座を作成する際に所在地を明記するように指導がありましたので、それを追記することになりました。専門委員会が廃止になりますので、それを明記します。専門委員会の代わりに任意のボランティアでの活動をするを明記します。議題であげたP T A会費の滞納についてですが、今年度までは学校の方に会費徴収を委託しておりました。今後P T Aの方で独立して会費徴収していく際に会費の滞納について現実的に起こりうることだと思えます。そうなった場合は会員資格を停止すること(会員限定の行事には参加できない、理事からはずれることになるなど)を伝えるものです。ただし、ご家庭のやむを得ない事情を理事会で判断した場合はこの限りではないということも明記しております。他には教職員の方への会費の取り扱いについても修正しております。

4) 防犯パトロールボランティアに対するお礼品の予算について

今年度6名の方にご活動いただきました。他のボランティア活動に比べて継続的で活動日数が多いこともあり、感謝の意を込めてお礼品を準備いたしました。その分の予算が組まれておりませんでしたので、承認いただきました。

【その他】

・P T A会員、会計管理システムの導入について

会員管理をExcelで対応するのは大変で難しいものがある、という本部役員の担当から話が出ています。毎年引き継がれていく事になりますので、できるだけ負担のない方法で対応していきたいと思っております。その方法として「学プリ」というシステム導入を想定しております。会員管理、入会手続き、メールアドレスの登録、会費の支払いを取り持ってくれるものになります。これから予算の確認などを行いますが、おそらく問題なく組み込めるのではないかと考えておりますので導入の検討をご報告させていただきます。

・歴代P T A会長の名前札について

活動の感謝の意を込めて名前札の作成を行っております。その名前札の記入を生徒または先生へお願いできないかと思っております。生徒に対応いただいた場合には、チャレンジUPさいたまの取り組みに組み込めればと思っております。学校の方でお声掛けいただけたらと思えます。よろしく申し上げます。



各委員会の活動と1年間の感想・反省

学年進路委員会

2/6(金) 植栽活動(種苗発注)
2/25(水) 植栽活動(種苗受取)

佐々木委員長 (高校訪問担当)

学校によっては予想以上の参加応募もあり、現地で生のお声いただけよかったです。高校側のご対応も非常によくて、今後も継続していくとよいかと思いました。

今年度も皆さまにおかれましてはお忙しい中、各行事へのご参加、防犯安全パトロールや委員会活動などにご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年度も引き続き、皆さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、理事会だよりは、来年度も本部の負担軽減と紙の使用量を削減し、環境負荷を軽減できる観点から、印刷配付はいたしません。美園南中学校PTAホームページ(<https://mmpta.com/profile/dayori/>)からご一読いただきますようお願いいたします。



本部

11/18(火) 第2回進学ひろば開催 (リサイクルバザー同時開催)
11/28(金) 第2回学校運営協議会参加
給食試食会開催
12/11(木) 第8回本部役員会
1/16(金) 新入生保護者説明会
1/26(月) PTA活動総合補償制度説明会参加
1/28(水) 学校保健委員会参加
1/29(木) 第9回本部役員会
2/19(木) 第10回本部役員会
2/25(水) 第3回学校運営協議会参加
3/5(木) 第11回本部役員会
第4回理事会
大掃除
広報紙18号発行
mmp t a通信(随時配信)

※その他、各委員会会議、委員会活動に参加。
会長・副会長は、さいたま市PTA協議会と緑区連合会の各会議、コミュニティスクール等に出席。

今年度のPTA活動を振り返ると、「変化の一年」だったと感じています。近年、PTAを取り巻く環境は大きく変わっています。特に任意加入が広く知られるようになり、保護者の考え方や参加の仕方も多様になってきました。その結果、会員数や役員の担い手が減少するなど、これまで当たり前だった運営の前提が大きく揺らいでいることを実感する一年でもありました。こうした状況を踏まえ、今年度は「無理なく続けられるPTA」を目指し、活動の見直しに取り組んできました。

従来の委員会中心の活動は一度整理し、必要な活動についてはボランティアを中心とした形に移行しました。固定的な役割を前提とするのではなく、「できる人が、できるときに関わる」という形に近づけることで、保護者の皆さまが無理なく参加できる仕組みを模索しています。また、会議の進め方や運営方法、会費や会員管理のあり方についても見直しを進め、少しでも持続可能な運営に近づけるよう取り組んできました。

もちろん、こうした変化はまだ試行錯誤の途中です。これまで続けてきたやり方を変えることには戸惑いや不安もありますし、すぐに正解が見つかるものでもありません。ただ、PTAは形を守ることで、その役割をどう続けていくのかを考え続けることが大切なのだと思います。

この一年を通して改めて感じたのは、PTAは一部の人だけで成り立つものではなく、多くの保護者の小さな協力によって支えられているということです。ボランティアとして活動に関わってくださった方々や、さまざまな場面でご協力くださった保護者の皆さまのおかげで、今年度の活動を続けることができました。

また、日頃から子どもたちのために尽力されている先生方、学校関係者の皆さまのご理解とご協力にも、心より感謝申し上げます。

PTAのあり方はこれからも変わっていくと思います。しかし、学校と保護者が協力して子どもたちを支えるという役割そのものは、これからも変わらず大切なものです。この一年の経験を踏まえながら、これからも時代に合った形でPTA活動を続けていければと思います。

最後になりますが、この一年間、PTA活動にご理解とご協力をいただいたすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。